

ごあいさつ

青森県農業協同組合中央会

代表理事長 雪田 徹



もくじ

作文部門入賞作品

第41回青森県「ごはん・お米とわたし」作文・图画コンクールに、たくさんのお応募をいただき、ありがとうございます。

入選された皆様には、心からお祝い申しあげます。

今回で41回目を迎えたこのコンクールは、お米・ごはん食の大切さを、小中学生の皆さんに理解していただきことを目的に毎年実施しているものです。

さて、今年度は、県内各小中学校から作文249点、图画205点、合わせて454点の応募をいたしました。

応募いただいた作品を見ますと、ごはんが大好きだという気持ちや、部活動での仲間との楽しい昼食の様子、お米・ごはん食に関しての思い出や考えたことなど、皆さんの素直で自由な作品に感心させられました。

私たちの食生活の変化によって、ごはんを食べる量は毎年約10万トンずつ減少し、小麦や大豆、牛肉など外国の農畜産物が食卓にならぶ割合も増えていきます。

国ごとに消費される食料のうち、どれくらいの食料がその国で生産されているのかを割合で示す日本の「食料自給率(カロリーベース)」は、令和3年度、わずか38%と先進国の中でも最低の数値となっています。

こうしたなか、JAグループでは消費者や次代を担う小中学校の児童・生徒の皆さんを対象とした各種イベント・体験学習などを通じて、お米を中心とする農業・農村の役割や重要性を理解していただきための食農・教育活動を行っております。

今後とも、子どもたちの健やかな成長と豊かな心を育むために、「食」「農」の大切さを伝えてまいりたいと思いますので、県内の小中学校の先生方をはじめ、関係者の皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげ、ご挨拶とさせていただきます。

優秀賞

図画部門入賞作品	作文部門三賞
青森県農協中央会会長賞	青森県知事賞
青森県教育委員会教育長賞	青森県農協中央会会長賞
青森県教育委員会教育長賞	作文部門3部
21	14
22	9
24	4
20	3
19	1

図画部門入賞作品

図画部門1部	作文部門2部
小1～小3(5名)	小4～小6(5名)
21	20
22	14
24	9